

**29年6月期第2四半期
決算説明資料**



KeepPer技研株式会社 (証券コード 6036) 分類 サービス

日本に新しい洗車文化を。

日本人独特の高い美的感覚に訴える高品質な洗車やカーコーティングなど、車の美的事業を日本全国に広げ、日本全国の車をより美しくする事でお客様に喜びを提供し、みんなと共に喜ぶ。

車の美的事業に関わる日本全国の店舗を、誇りを持って従事できる喜びの職場にし、日本独特の洗車文化を作り上げる。

顧客満足CSと従業員満足ESの同時実現。



損益

単位:百万円

		28年		29年		前期	前期
		6月期2Q	売上比	6月期2Q	売上比	増減額	増減比
売上高		3,575		3,797		221	6.2%
	キーパー製品等 関連事業	2,406	67.3%	2,473	65.1%	67	2.8%
	キーパーLABO 運営事業	1,169	32.7%	1,323	34.9%	154	13.2%
営業利益		650	18.2%	689	18.2%	39	6.0%
経常利益		651	18.2%	688	18.1%	37	5.7%
当期純利益		418	11.7%	422	11.1%	3	0.9%

当第2四半期累計期間（平成28年7月1日から平成28年12月31日）におけるわが国の経済は、引き続き緩やかな回復基調で推移しているものの、英国のEU離脱問題や米国の大統領選挙の影響による海外経済の不確実性の高まりなど、先行き不透明な状況が続いております。

当社ではこのような環境の中、ユーザーに提供されるキーパーコーティングの品質の維持・向上を従来以上に実現していくことが、当面の業績を向上させるだけでなく、将来に向けての発展を目指したKeepPerブランドのブランディングを確実にしていくために最も重要であると考えております。

この方針のもと、この四半期のキーパー製品等関連事業におきましては、1年を通じて洗車・コーティングの最需要期となる12月に向け、技術力の向上を目的とした上達会の開催、キーパープロショップ全店訪問による技術者在籍確認、品質確認などの活動を行いました。また、12月に全国のキーパープロショップを対象にした「（冬の）キーパー選手権」を開催するなど、全国のキーパーコーティングの技術水準の維持・向上に向けた積極的な取り組みを行ってまいりました。

キーパーLABO運営事業におきましては、店舗部の新設と、新店物件開発のためのチームワーク化が功を奏して、平成28年11月に茨城県に「水戸内原店」、三重県に「鈴鹿玉垣店」、福井県に「福井大和田店」、熊本県に「西熊本店」を新規開店し、12月には大阪府に「交野店」、兵庫県に「尼崎店」、広島県に「福山店」を新規開店しました。加えて、「刈谷店」の全面改装を行っております。また、「芸濃イオン店」の「津店」への統合を実施しております。今後さらに新規出店を加速するとともに、既存店のリニューアルも進めてまいります。

また、10月に、KeePerのブランディングの一環と12月のキーパー選手権の応援施策を兼ねたユーザーへのプレゼント用の「プロショップティッシュ」を作り、全国に約22万箱を配布するなどブランディング活動を展開いたしました。なお、TVコマーシャルにつきましては、従来は一括して毎年4月に実施してまいりましたが、今期は最需要期に向けた11月と12月に年間TVコマーシャル予算の約50%分約50百万円を前倒して実施しております。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は37億97百万円（前年同期比6.2%増加）営業利益は6億89百万円（同6.0%増加）経常利益は6億88百万円（同5.7%増加）「芸濃イオン店」の退店及び「刈谷店」の改装に伴う固定資産除却損等の特別損失が発生しておりますが、四半期純利益は4億22百万円（同0.9%増加）となりました。

当第2四半期累計期間におきましては、新店にかかる費用として人件費が約33百万円、賃借料及び減価償却費が約30百万円、その他広告宣伝費など合計約96百万円が計上されておりますが、業績予想の利益を確保することができました。

貸借対照表

単位：百万円

	28年6月期	構成比	29年6月期2Q	構成比	前期末増減額	前期末増減比
流動資産	3,019	57.8%	3,069	54.0%	50	1.7%
現金及び預金	1,695	32.5%	1,462	25.8%	▲233	▲13.7%
受取手形及び売掛金	735	14.1%	1,074	18.9%	338	46.1%
固定資産	2,203	42.2%	2,609	46.0%	406	18.5%
有形固定資産	1,790	34.3%	2,061	36.3%	271	15.2%
投資その他の資産	360	6.9%	477	8.4%	116	32.3%
流動負債	826	15.8%	1,225	21.6%	398	48.2%
1年内返済長期借入金	180	3.4%	363	6.4%	183	102.1%
固定負債	683	13.1%	762	13.4%	79	11.6%
純資産	3,712	71.1%	3,691	65.0%	▲20	▲0.6%
株主資本	3,711	71.1%	3,689	65.0%	▲22	▲0.6%
総資産	5,222	100.0%	5,679	100.0%	457	8.8%

* 利益剰余金が3億56百万円増加した一方、退任した取締役が所有していた当社株式27万8千株、3億78百万円を買取りし、消却したことにより、純資産が微減しております。また、取得資金の全額を金融機関から借入を実施したことにより、流動負債および固定負債が増加しているものです。

季節変動について

当社のビジネスは、各四半期によって明確に売上げと利益が偏る季節変動があります。

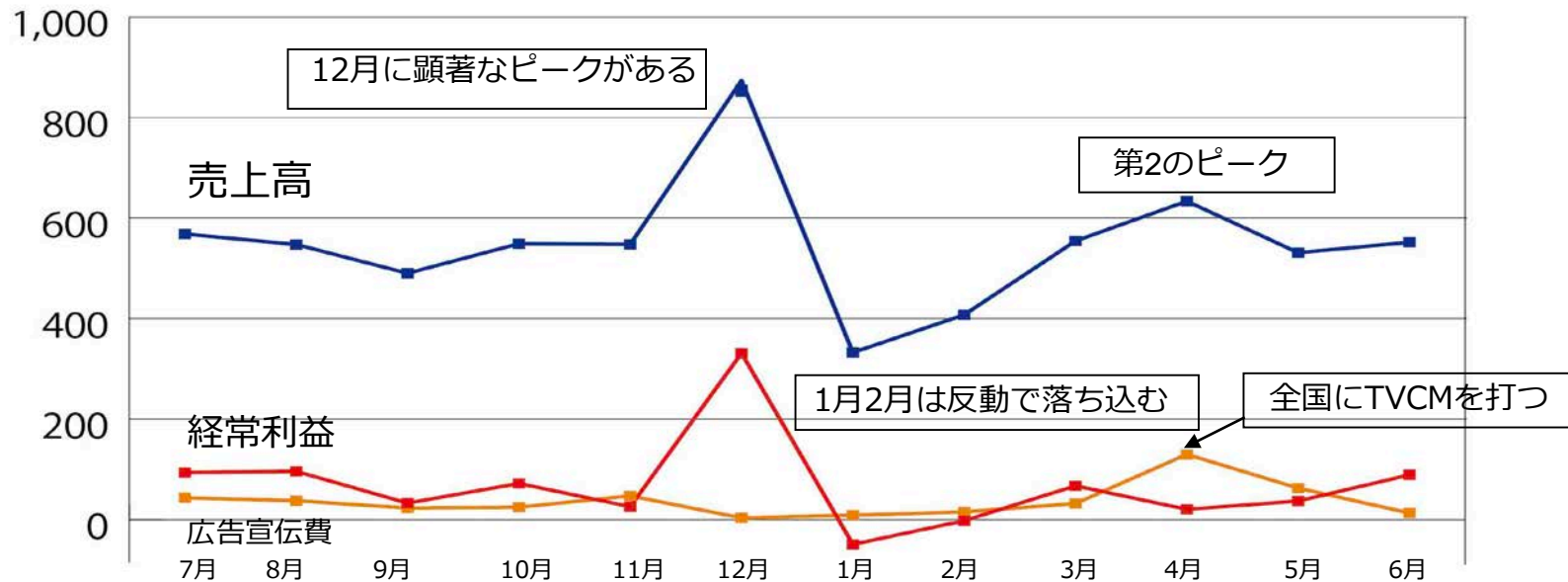
第1四半期(7~9月) ・平均的な売上高と利益。

第2四半期(10~12月) ・10,11月は平均的だが、お正月前の**12月**は日本人特有の車をキレイにする習慣があり顕著に売上高、利益共に上昇する。

第3四半期(1~3月) ・12月の反動で1月と2月は最も減少の時期。しかし3月には戻るのに、第3四半期の利益はプラスマイナスゼロとなる。

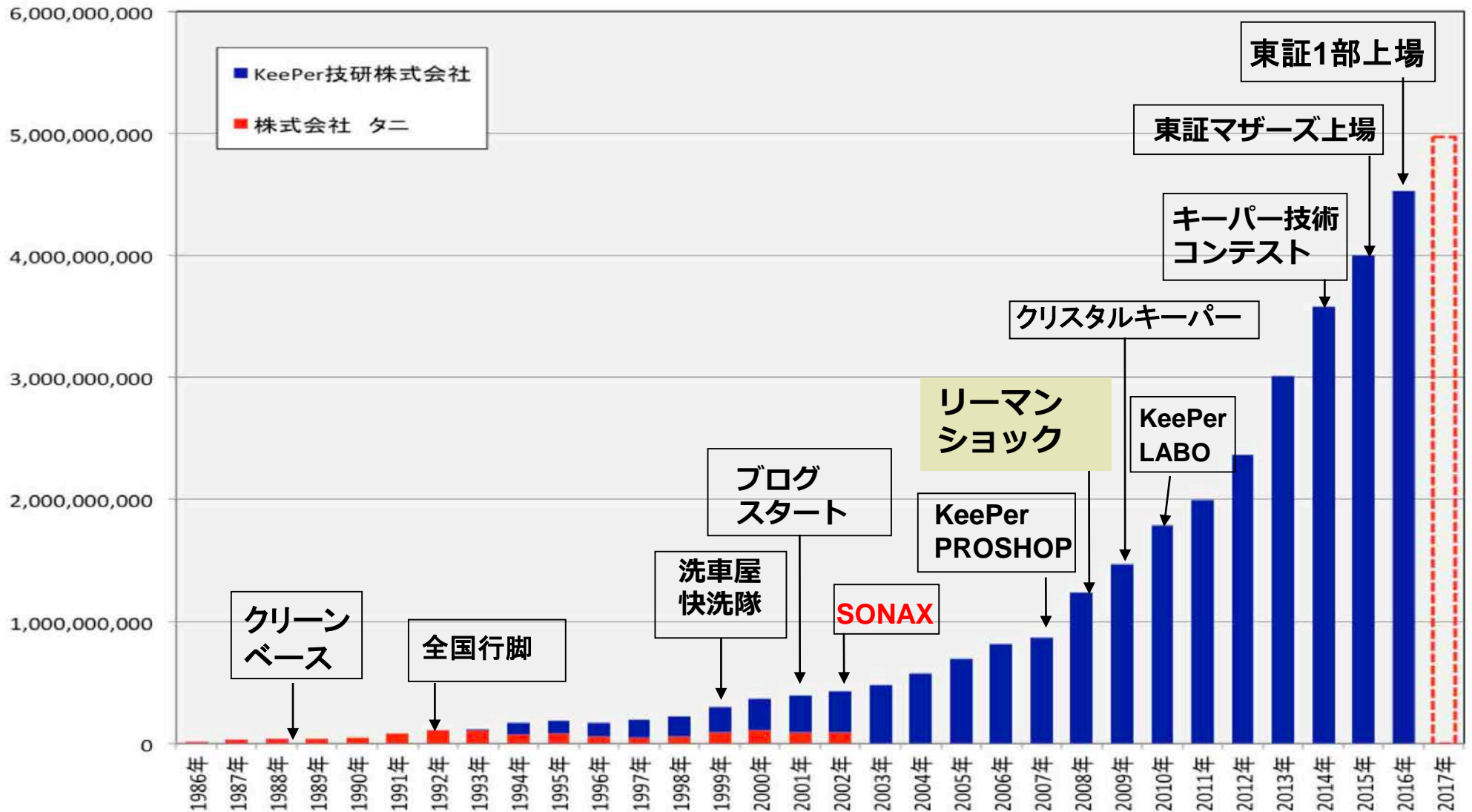
第4四半期(4~6月) ・平均的な時期だが、4月は新車が多くなる事とTVCMの料金が一番安いので、毎年この時期に全国TVCMを打つ。

・上記のように明確な季節変動があり、その結果、第2四半期が終了した時点でその年度の大半の利益が出る構造になっております。



30年間、少しずつだけ増加

売上総利益の推移



29年6月期 第2四半期までの新規出店

8月 キーパーラボ三鷹店 (東京都)



11月 キーパーラボ西熊本店 (熊本県)



11月 キーパーラボ鈴鹿玉垣店 (三重県)



11月 キーパーラボ水戸内原店 (茨城県)



11月 キーパーラボ福井大和田店 (福井県)



12月 キーパーラボ交野店 (大阪府)



12月 キーパーラボ尼崎店 (兵庫県)



12月 キーパーラボ福山店 (広島県)



損益

単位:百万円

	28年 6月期	売上比	29年 6月期	売上比	前期 増減額	前期 増減比
売上高	6,586		7,200		614	9.3%
営業利益	815	12.4%	900	12.5%	85	10.3%
経常利益	813	12.4%	900	12.5%	87	10.6%
当期純利益	528	8.0%	550	7.6%	22	4.0%

KeePerブランドの確立と普及を目指すべく、更に積極的な営業展開を進めてまいります。
各セグメントの見通しは、次のとおりであります。

キーパー製品等関連事業は、前事業年度に続き、主力商品であるダイヤモンドキーパーケミカル、レジン2などのガラスボディコーティング類のケミカル製品の増加を見込んでおります。
また、キーパープロショップを中心としたキーパーコーティング施工店における技術レベルの向上とともに、商品・品質の向上を図り、リピートのお客様を増やす活動を精力的に行います。
前事業年度に発売した「爆ツヤ」、「快洗7」の拡大、28年7月に新発売した「ミネラルオフ」も期待でき、堅調な売上増加を予定しております。

キーパーLABO運営事業は、当期新規出店予定の16店舗確保を確実に実現いたします。
また、この予定を越す出店の努力も続けてまいりたいと考えます。
前々事業年度に出店した6店舗が軌道に乗って売上が急拡大する2年目から3年目となり、さらに前事業年度に出店した6店舗が、それに加わり、当期新規出店予定の16店舗売上が寄与します。
また、新規出店後年数が経過した店舗の改装も順次進めてまいります。
こうしたことから、今年度増加率に準ずる、あるいは超す順調な売上増加を予定しております。

経費面におきましては、新規出店数の増加を展望した人員の増加による人件費の増加、新規出店予定16店舗による賃借料、減価償却費の増加などを予定しております。

以上を踏まえ、当期の見通しは、売上高72億円(当事業年度比9.3%増加)、営業利益9億円(当事業年度比10.3%増加)、経常利益9億円(当事業年度比10.6%増加)、人員増加に伴う退職給付引当金の算定方法の変更による特別損失等が見込まれることから、当期純利益は5億50百万円(当事業年度比4.0%増加)を見込んでおります。

指標等

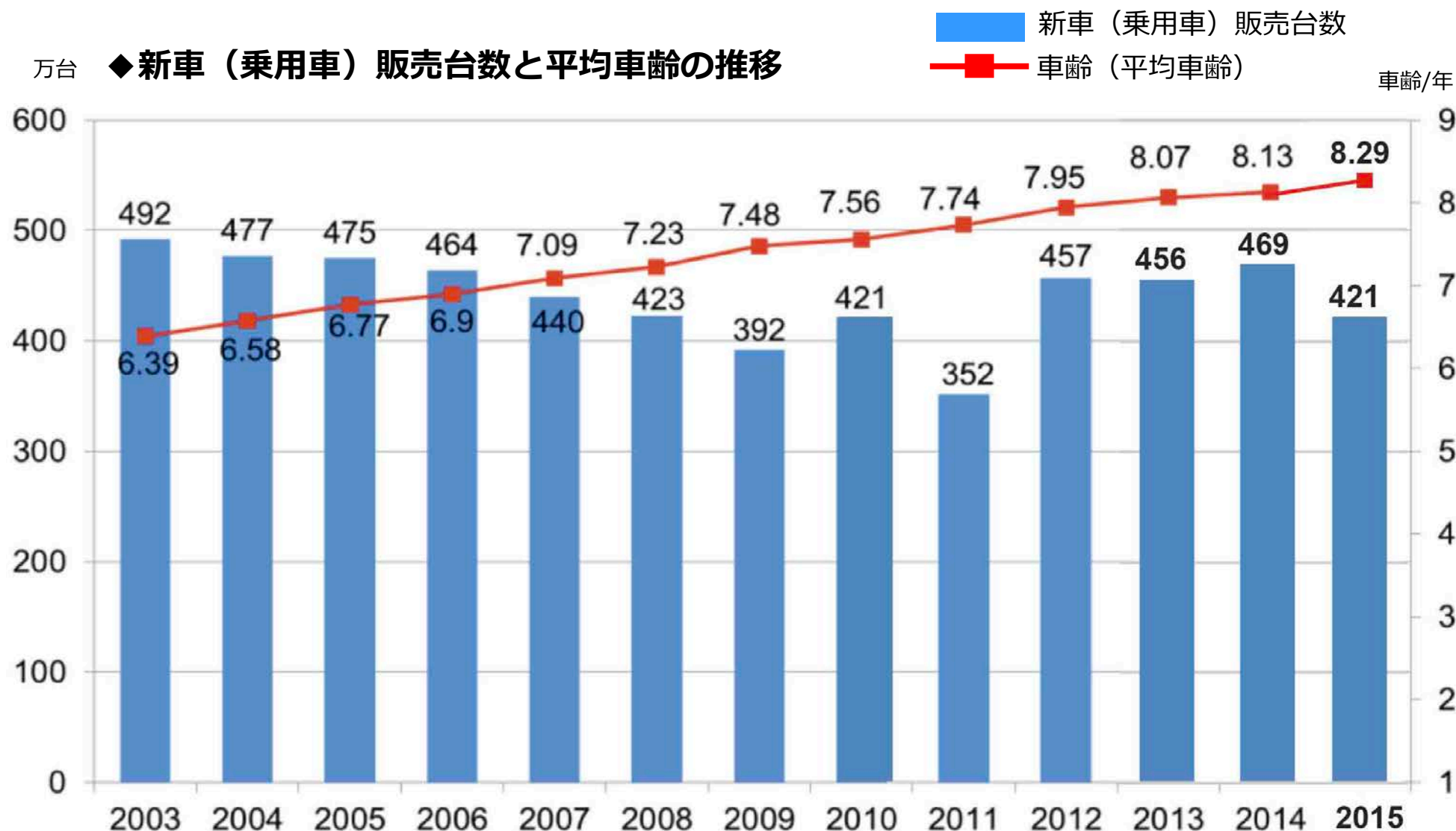
単位:円・%

		28年6月期	29年6月期(予想)
1株当り情報	EPS (1株当たり純利益)	76.47	77.43
営業指標	売上高経常利益率	12.4%	12.5%
財務指標	ROE (自己資本利益率)	16.8%	14.8%

- (注) 1. 27年10月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。
28年6月期の期首に株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」について算定しております。
2. 財務指標を算出するための株主資本については、各事業年度末時点の数値に基づいて算出しております。

【統計データ】ユーザーが車を長く乗るようになった

新車（乗用車）販売は2008年、リーマンショック前の水準に戻り、平均車齢も伸びる。



参照：一般社団法人日本自動車販売協会連合会、一般社団法人自動車検査登録情報協会

【統計データ】乗用車の保有台数と自動車の平均車齢の推移

乗用車の保有台数は、いまだ増加傾向

平均車齢も 2003年の 6.39年 ⇒ 8.29年への伸び、アフターマーケットも拡大



参照：一般社団法人自動車検査登録情報協会

2月 キーパーラボ北名古屋店 (愛知県)



3月 キーパーラボ四日市店 (三重県)



3月 キーパーラボ長久手店 (愛知県)



4月 キーパーラボ小山店 (栃木県)



4月 キーパーラボ昭島店 (大阪府)



5月 キーパーラボ大宮店 (埼玉県)



5月 キーパーラボ手稲店 (北海道)



【中期目標】

30年6月度までの目標

キーパーLABO（直営店） 29年度16店舗新店開店

30年度は計画見直し中

キーパーLABO 既存店売上 前年比 110%以上を維持

KeePerブランドの確立

売上高経常利益率 10%台を確保

【重点施策】

キーパーLABO運営事業

- ・新規出店の強化

キーパー製品等関連事業

- ・キーパー技術研修インフラの拡充とインストラクターの充実
- ・動画によるプロモーション活動の展開
- ・既存ケミカル製品の改良と新製品の開発

■ キーパーLABOとキーパープロショップは共存関係

- ・ 初回施工はキーパーLABOで施工したお客様も、2回目以降の施工は近所で便利なキーパープロショップで受ける(約50%)場合が多い。
- ・ キーパーLABOの積極的な新規出店が、キーパー製品等関連事業の活性化にも大きく貢献している。

■ キーパープロショップの無数の看板と店頭営業でKeeperの認知度が上昇。 キーパーLABOに大きなプラス

- ・ 全国のキーパープロショップに看板が上げられ、店頭でチラシ、パンフレットなどで営業が行われていて、Keeperの認知度アップでキーパーLABOの運営に大きなプラスとなっている。

■ キーパーLABO運営事業とキーパー製品等関連事業は相乗効果

- ・ 以上のように、キーパーLABOとキーパープロショップは共存共栄関係であり、この相乗効果を持っていることは当社の強みの一つである。

■ 利益配分に関する基本方針

- ・ 企業体質の強化と将来の事業展開のために内部留保の充実を図るとともに、業績に応じた配当を継続して行うことが基本方針。
- ・ 内部留保資金については、業容の拡大に向けた財務体質の強化に活用し、株主への長期的な配当水準の維持向上に努めます。
- ・ 上記方針のもと、株主への利益還元重視の姿勢を明確にすべく、配当性向20%を目標といたします。

■ 配当予想

- ・ 上記の基本方針を踏まえ、29年6月期は1株当たり年間配当金を28年6月期の年間12.0円から15.0円へと3.0円増額する予定であります。

	第2四半期末	期末	年間	配当性向
29年6月期 (予想)	—	15.0円	15.0円	19.2%
28年6月期	3.0円	9.0円	12.0円	15.7%

■ 株主優待制度

- ・株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式の魅力を高め、より多くの方々に当社株式を中長期に保有していただくことを目的とするもの。
- ・全国のキーパーLABO店舗（直営店）でご利用いただける優待カードを贈呈。
（キーパーLABOの店舗がお近くにない株主様向けにクオカード引換え制度もご用意）
- ・28年2月24日に株主優待制度の拡充を下記のとおり発表いたしました。

保有株式数	優待内容	引き換え制度
100株以上 1,000株未満	キーパーLABO全サービス商品 20%OFF	クオカード 3,000円
1,000株以上 2,000株未満	キーパーLABO全サービス商品 25%OFF	
2,000株以上 10,000株未満	キーパーLABO全サービス商品 30%OFF	
10,000株以上	キーパーLABO全サービス商品 37%OFF	

※保有株式数に応じて、全国のキーパーLABO店舗でご利用いただける、優待カードを贈呈いたします。
なお、キーパーLABOの店舗がお近くにない株主様向けに、クオカードに引き換える制度もご用意しております。

- 本資料は投資家の皆様の参考に資するよう、弊社の現状を理解していただくために作成したものです。
- 本資料には弊社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。
これら、将来の見通しに関する記述は、将来に関する事象や現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な原因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 投資を行う際は、ご自身のご判断で行っていただきますよう、お願いいたします。

○IRについてのお問い合わせ先○

KeePer技研株式会社

TEL : 0562-45-5258

E-Mail : ir@itacgiken.co.jp

URL : <http://www.keepercoating.jp/corp/index.html>

メモ